



<2017年9月20日 第2497回例会 No.53-11>

『 彼岸花例会 』

※東京飛火野ロータリークラブとの合同例会

本日の例会@高幡不動尊例会場

役割分担

司 会: 小倉 裕美 会員
開・閉会点鐘: 小島 馨 会長
ソングリーダー: 熊井 治孝 会員
ロータリーソング(『奉仕の理想』) 斉唱

本日のゲスト

国際ロータリー第2750地区地区副幹事 椎名 芳子 様
グローバルグラント補助金奨学生 平塚 あゆ美 様
東京日野ローターアクト幹事 金子 裕史 君

例会進行

1. 会長挨拶: 小島会長



今日の合同例会楽しみにしております。私自身も、今朝、彼岸花がどの程度咲いているかを見てきたら、日野ロータリークラブ 50 周年記念碑の上が満開の状態でした。周りをぐるっと回ってきたのですが、気候もちょうどよく、安心しております。本日の卓話でございますが、執事長にお願いいたしました、「僕には花は似合わないよ」とおっしゃられましたが、執事長には最もふさわしい例会だと思っておりますので、卓話楽しみにしております。

2. 幹事報告: 田中幹事



・11/9 多摩南グループインターシティミーティングの連絡が来ております。
個別に出欠通知を送りますのでたくさんの方の参加をお願いいたします。
・地区の規定審議会決議案提出の案内が来ております。こちらでも個別に通知を送りますので、皆様のご意見を頂戴できればと思います。

- ・ポリオプラスセミナーの案内が来ております。
- ・各クラブからの例会場の変更のメールが来ております。

飛火野ロータリークラブより会長挨拶、幹事報告

1. 会長挨拶: 東京飛火野ロータリークラブ 小高会長

先週の木曜日にクラブ会員増強セミナーを受けてきました。先日はガバナー公式訪問では、猿渡ガバナーからも会員増強に力を入れるとのお話がありましたので、楽しみにして当日に臨みました。やはり会員増強を実現しているクラブは本当に努力をしているのだと感じました。また、我がクラブでそこまでの努力ができていいのか、という気持ちとこれを参考に、これからの対応について協議会で検討していかなければならないと感じました。会員増強を実現しているクラブの中では様々な試みをしていました。例えば、近親者等の入会金は半分にするとといった制度改正まで行うところもありました。我々はここまで踏み込んだ内容を検討することがなかったため、今後提案していかなければならないな、と思いました。

しかし最も重要なことは楽しい例会、みなさんが来たがる例会を行わなければ、また親睦活動をしっかりしていかなければ会員は定着しないと重みますので、これから色々工夫をしていきたいと思っております。

2. 幹事報告: 東京飛火野ロータリークラブ 栗山幹事

※田中幹事と重複する内容については省略。

- ・例会の変更の案内
- ・バギオ便り等、後程、各通知を送付いたしますので、ご確認ください。

各委員会報告等

1. ニコニコ発表

後述します。

2. グローバル Grant 補助金奨学生 平塚 あゆ美 様



ただいま紹介に預かりました平塚あゆ美と申します。日野ロータリークラブにスポンサークラブになっていただき、地区補助金の支援を受けて、イギリスのイーストアングリア大学院に留学させていただ

ておりました。先日帰国をいたしまして、3日前に修士論文の提出も完了し、本当に皆様のおかげ皆様のおかげだと感じております。

現地では教育・開発コースに在籍し、学びたかったことが学べました。途上国の教育をどのように発展させていくか、何が問題で何をこれからしていかなければならないのかということ、学問的な理論、今までの教育政策の失敗例などから学んでまいりました。学問だけでなく、様々な国からくる奨学生とのディスカッションはとても刺激的でした。今後の活動として、ザンビアの教育省と日本の JICA が連携して教員の質を向上させるプロジェクトがあるので、現地に3か月ですが滞在し勉強する予定です。



皆様からは奨学金の支援だけでなく、熱い応援もいただき、この留学もやり遂げることができました。いただいた貴重な経験を次のステップでも生かせるよう、ザンビアでも頑張りたいと思います。今後ともご指導をお願いいたします。

皆様からは奨学金の支援だけでなく、熱い応援もいただき、この留学もやり遂げることができました。いただいた貴重な経験を次のステップでも生かせるよう、ザンビアでも頑張りたいと思います。今後ともご指導をお願いいたします。

ってまいりましたのでご覧ください。ちなみに植えてある彼岸花で黒いのが中国産、緑なのが日本産です。【右図高幡の山の彼岸花】



高幡不動尊には彼岸花を最初は植えておりませんが、経緯として、高幡不動尊は6月の紫陽花が有名ですが、8月の終わりから9月にかけて見られる花がなかった。そのため、また、日野ロータリークラブの50周年記念の事業等と合わせて植えた経緯があります。植樹祭の際はロータリークラブの方々をはじめ地域の方、少年野球団、交通少年団等の青少年の方々も含めて100名ほどの盛大な人数で行ったものです。

赤い彼岸花だけでなく、白い彼岸花もある。日本では北海道から沖縄まで咲いていますが、ユーラシア大陸から帰化したものと言われていて、稲作の伝来時に土と共に鱗茎が混入してきて広まったといわれています。混入と言いましたが、敢えて、土に穴を掘る小動物を避けるために有毒な鱗茎を持ち込んで、畦や土手に植えたとも考えられています。しかしながら、彼岸花自体有毒性があるということ

ですが、適切な処置を行えばアルツハイマー病等の生薬にもなります。しかし、素人が民間療法で扱うのは大変難しいそうですね。



彼岸花は一部の地域ですが、その赤い姿からめでたい花とみられることもあります。一般的には地獄花、幽霊花、捨子花、狐花、はっかけばあ等と不吉な花と言われています。花言葉として「情熱」、「独立」、「再会」、「転生」、「悲しい思い出」、「思うのはあなた一人だけ」、「また会う日を楽しみ」とあります。

谷井会員より追加解説



高幡不動の山に曼珠沙華が本当に育つのかどうか心配でしたが、そもそも、彼岸花自体、毒を持っているので、鳥が運んでくることはない、人を仲介しないと咲かない花だそうです。今では立派に咲

本日のメインプログラム

「彼岸花について」

講師：杉田 純一 様

講師紹介：



杉田 純一 様

- ・東京日野ロータリークラブ会員
- ・仏教真言宗高幡不動尊 執事長

卓話内容（概要）

高幡不動の山に咲く彼岸花、別名は曼珠沙華と言います。先ほど、小島会長が朝早く彼岸花を見てきたとのことですが、私も朝の10時ごろに見てきたばかりです。写真も撮

いている曼珠沙華の花を見ることができます。数年後にはもっと密集して咲くすがたみることができるでしょう。

高幡では四季折々の風景を楽しんでいただきたく、春の桜、夏の紫陽花、秋の菊と紅がありました。夏～秋の間として曼珠沙華が広まることを願っているし、また、ロータリーだけでなく、地域、高幡の行事として曼珠沙華祭りまで開催されるようになるな、と思いますし、ロータリー内でも春の桜の花見例会だけでなく、夏の終わりの曼珠沙華例会も定着するといいなと思っている。



本日のスタッフ



ニコニコ報告 親睦委員会より

- 小島会長 彼岸花合同例会です。見学には良い天候でほっとしました。楽しい例会になりますように！！
- 田中幹事 今日はまさに初秋の気配！椎名地区副幹事、御来駕ありがとうございます。杉田執事長様の卓話楽しみにしています。飛火野ロータリークラブの皆様と共に当クラブ50周年記念植栽事業の彼岸花群生を鑑賞できますことをうれしく存じます。皆様に感謝して！！
- 飯作会員 2750地区副幹事椎名芳子様、ようこそ。杉田執事長の卓話を楽しみにしております。
- 谷井会員 杉田会員（執事長）の卓話を楽しませて頂きます。春の桜、夏の曼珠沙華、定例の例会になることを願います。
- 野村会員 立川グランドホテルにて9月15日に開催しました、「菅原直志君都議会議員を祝う会」の費用をニコニコに入金いたします。

17-18年度 ニコニコ 合計

本日のニコニコ：	17,800 円
累計	232,300 円
ビジターフィー：	2,000 円
累計	21,000 円

出席報告 出席奨励委員会より

・事前 MU 小峯会員、森原会員、横倉会員、吉田会員

日	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU	欠席	出席率
本日報告 (9/20)	35 (3)	23 (2)	事前 4 (0)	8	79.41 %
前回訂正 (9/13)	35 (3)	24 (2)	2 + 1	8	79.41 %
前々回訂正 (9/6)	35 (3)	26 (2)	(2) + 0 + 0	7	82.35 %

(発行人：会長：小島馨、幹事：田中くに子、公共イメージ会報委員長：西山尚之／制作：東京日野RAC：金子)